

谷口睦美プロデュース きらめくオペラ vol.1

～4人のオペラ歌手が描く感動の世界～

プッチーニ：『蝶々夫人』より ある晴れた日に
プッチーニ：『トゥーランドット』より 誰も寝てはならぬ
ビゼー：『カルメン』より ハバナラ
ヴェルディ：『オテロ』より イヤーゴの信条
ヴェルディ：『リゴレット』より 四重唱 美しい恋の乙女よ 他



Misumi Taniguchi



Kozue Sumi



Naoyuki Hamada



Maki Hamada



Nao Kashio

《出演》ソプラノ：森谷真理 メゾ・ソプラノ：谷口睦美 テノール：眞塩 直 パリトン：上江隼人 ピアノ：五味こずえ

《総監督》長ヶ部さつき 《合唱》オペラシンガーズ トゥッティ/キッズ・ミックス

《合唱指導》谷口睦美・長ヶ部さつき・板谷美晴

2017年 8月 27日(日) 午後2時開演 (1時30分開場)
大泉町文化むら・大ホール

指定席 2,000円 (200席 限定)

自由席 1,500円 (当日2,000円)

未就学のお子様のご入場はご遠慮ください

群馬県邑楽郡大泉町朝日5-24-1

主催 ● meeting point doux+ 共催 ● (公財)大泉町スポーツ文化振興事業団

後援 ● 上毛新聞社・エフエム太郎・太田タイムス社・光ネット株式会社・武蔵野音楽大学同窓会群馬県支部

お問い合わせ ● ドゥープラス TEL 0276-62-1158 ◆ 0276-63-5191 / 大泉町文化むら TEL 0276-63-7733 (月曜日休館)

谷口睦美が素敵なオペラの世界を、楽しくわかりやすく解説します。
オペラのストーリー、舞台の裏話などたくさん知って、あなたもオペラ通になれるかも？
世界の舞台で活躍する実力派オペラ歌手によるアリアや重唱、そして名場面の数々。
超豪華メンバーでお届けする贅沢なひとときをどうぞお楽しみに…。

Profile

谷口睦美



Mezzo-Soprano

東京芸術大学卒業。同大学院独唱科修了。第47期二期会プロフェッショナルコース修了。2009年第19回出光音楽賞受賞。平成22年度よんでん芸術文化奨励賞受賞。2006年ベーター・コンヴィチエニー演出『皇帝ティの慈悲』セスト役で二期会オペラデビュー。彗星のごとく現れた逸材に、将来二期会のみならず日本を代表するメゾ・ソプラノに成長するべき、久々の大型新人誕生との呼び声も高く、国内外からの期待が集まっている。その後も新国立劇場『カルメン』タイトルロールほか、08年東京二期会『ナクス島のアリアドネ』作曲家、09年東京二期会『カプリッチョ』女優クレロン役で好評を博すなど目覚ましい活躍で注目を集めている。コンサートではベートーヴェン『第九』、ヘンデル『メサイア』、モーツァルト『C-mollミサ』等で、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等と共演。またテレビ朝日『題名のない音楽会21』にも出演し、艶やかな『サムソンとデリラ』デリラのドラマティックな名唱が視聴者からの反響を呼ぶなど、その華のある舞台姿と存在感が聴衆を魅了し続けている。二期会会員。

森谷真理



Soprano

武蔵野音楽大学声楽科卒業、同大学院声楽専攻卒業後、渡米シマネス音楽院プロフェッショナルコース修了。世界各地のコンクールにて優勝、受賞歴多数。主な賞歴としては、第5回ヴェロニカ・ダン国際声楽コンクール1位、第2回チャールズ・A・リーナム声楽コンクール1位、クラ・ミュージック声楽コンクール1位、カーディフ国際コンクールコンサート賞、及び日本代表、メトロポリタンオペラ・ナショナルカウンスルオーディションファイナリストなど。

バームビーチオペラにて夜の女王役としてデビュー後、欧米の主要歌劇場で活躍。2006年には、レヴァイン指揮『魔笛』夜の女王に抜擢され、鮮烈なメトロポリタン歌劇場デビューを飾る。ヨーロッパでは、アイルランド・オペラとの『トゥーランドット』リユーでの欧州オペラデビューを皮切りに、数多くの舞台に出演。2017年7月東京二期会『ばらの騎士』元帥夫人、10月『蝶々夫人』タイトルロール、NISSEY OPERA 2018『魔笛』パミーナで出演予定。栃木県小山出身。小山評定ふるさと大使。ウィーン在住。二期会会員。

眞塩直



Tenore

武蔵野音楽大学、同大学院終了。同大学新人演奏会、創立80周年記念公演ハイドン『天地創造』ウリエル役で出演。

イタリアではロッシーニ『チェネレントラ』ドン・ラミーロ役でデビュー、その後もプッチーニ『蝶々夫人』ゴロー、ロッシーニ『アルジェのイタリア女』リンドーロ、レハール『メリー・ウィドウ』カミーユ、ヴェルディ『椿姫』アルフレード、ヴェルディ『リゴレット』マントヴァ公爵等でイタリアを中心とした

ヨーロッパの劇場に出演。現在はミラノ・スカラ座の合唱団員を務める傍ら、ソリストとしてもコンサートやオペラに出演する。群馬県出身。

上江隼人



Baritone

東京芸術大学音楽学部声楽科首席卒業、同大学院首席修了。2011年イタリアのヴェルディフェスティバルにてマリオッティ指揮『トロヴァトーレ』でルーナ伯爵をブッセート劇場にて演じ賞賛を浴びる。主な出演歴として2012年2月東京二期会オペラ劇場パティスト二指揮 ヴェルディ作曲『ナブッコ』タイトルロール、同年パルマ王立歌劇場ヴェルディ作曲『スティフェリオ』スタンカー(パティスト二指揮)、2013年3月びわ湖ホール・神奈川県民ホール共同制作 沼尻竜典指揮アントニオ・アルフォンソ演出 ヴェルディ作曲『椿姫』ジェルモン役で出演、際立った存在感で、公演の成功に大きく貢献した。同年10月シチリアのカターニアのマッシモ・ベッリーニ劇場の『スティフェリオ』にてスタンカー役に抜擢、2014年2月東京二期会オペラ劇場ヴェルディ作曲『ドン・カルロ』ロドリゴ役で出演し好演を博す。(ガブリエーレ・フェッロ指揮 デヴィット・マクヴィガー演出) 同年5月、シチリアのマッシモ・ベッリーニ劇場の『カヴァレリア・ルスティカーナ』アルフィオ役、『バリアッチ』にてトニオ役、両役を演じ好評を博す。2015年2月に東京二期会『リゴレット』タイトルロールでは、音楽の友誌や朝日新聞にも「道化の絶唱」と大絶賛された。同年10月にはヴェルディの聖地ブッセートのヴェルディフェスティバルにて『リゴレット』タイトルロールに大抜擢され好演を博す。16年2月東京二期会『トロヴァトーレ』ルーナ伯爵、6月には日生劇場『セビリアの理髪師』フィガロ役にも出演し好演を博す。15年、16年、17年と三年連続NHKニューイヤーパーラ・コンサートに出演。二期会会員。五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。

五味こずえ



Piano

東京芸術大学音楽学部器楽科卒業。器楽、声楽のリサイタル伴奏、NHK-FM出演をはじめとして、室内楽を中心に日本各地で活躍中。作家・林望氏自ら結成した重唱団体においてピアノを担当し、日本各地で演奏会を行っている。また、作曲家・伊藤康英氏と連弾のデュオを組み講座やコンサートに出演。